

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和04年02月08日

計画の名称	南武線駅アクセス向上等整備事業													
計画の期間	令和04年度 ~ 令和08年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	川崎市													
計画の目標	JR南武線については、渋滞や踏切部の解消・環境改善等に向け、武蔵小杉駅から武蔵溝ノ口駅間の連続立体交差化が完了し、尻手駅から武蔵小杉駅間については、連続立体交差事業の事業実施に向けた関係機関との協議・調整等を進めている。こうした中、武蔵溝ノ口駅以北の5駅（稲田堤駅、中野島駅、宿河原駅、久地駅、津田山駅）については、片側改札口となっていることから、駅へのアクセス向上が求められている。このため、関係機関との協議等を踏まえ、鉄道による地域分断のや安全性・利便性の向上など駅へのアクセス向上に向けた取組を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		3,162	A	3,162	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R4当初）		（R8末）
1	稲田堤駅の改札口に隣接する踏切の、踏切歩行者約28,000人／日を約4,000人／日に削減			
	稲田堤駅の乗降人員は約53,000人／日 である。改札口に隣接する踏切の歩行者は約28,000人／日 であり、この踏切歩行者数を、自由通路および橋上駅舎等の事業の完成後に調査する。 乗降人員はJR東日本ホームページに掲載されている乗車人員の2倍の数値とした。踏切歩行者数は実態調査による。	28000人／日	人／日	4000人／日
2	久地駅の改札口に隣接する踏切の、踏切歩行者約9,000人／日を約1,000人／日に削減			
	久地駅の乗降人員は約28,000人／日 である。改札口に隣接する踏切の歩行者は約9,000人／日 であり、この踏切歩行者数を、自由通路および橋上駅舎等の事業の完成後に調査する。 乗降人員はJR東日本ホームページに掲載されている乗車人員の2倍の数値とした。踏切歩行者数は実態調査による。	9000人／日	人／日	1000人／日
3	中野島駅の改札口に隣接する踏切の、踏切歩行者約19,000人／日を約3,000人／日に削減			
	中野島駅の乗降人員は約29,000人／日 である。改札口に隣接する踏切の歩行者は約19,000人／日 であり、この踏切歩行者数を、自由通路および橋上駅舎等の事業の完成後に調査する。 乗降人員はJR東日本ホームページに掲載されている乗車人員の2倍の数値とした。踏切歩行者数は実態調査による。	19000人／日	人／日	3000人／日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
久地駅については、本計画期間内に自由通路及び橋上駅舎化に係る基本設計、実施設計を実施します。中野島駅については、本計画期間内に自由通路及び橋上駅舎化に係る基本設計、実施設計を実施します。																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	川崎市	直接	川崎市	-	-	稲田堤駅周辺地区都市交通システム整備事業	自由通路等整備	川崎市	■	■	■			1,553		-
	A13-002	都市交通	一般	川崎市	直接	川崎市	-	-	稲田堤駅周辺地区都市交通システム整備事業	橋上駅舎化整備	川崎市	■	■	■			1,339		-
	A13-003	都市交通	一般	川崎市	直接	川崎市	-	-	久地駅周辺地区都市交通システム整備事業	自由通路、橋上駅舎化整備	川崎市	■	■	■	■	■	135		-
	A13-004	都市交通	一般	川崎市	直接	川崎市	-	-	中野島駅周辺地区都市交通システム整備事業	自由通路、橋上駅舎化整備	川崎市	■	■	■	■	■	135	1.19	-
											小計						3,162		
											合計						3,162		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	199				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	199				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	199				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					